
IHRA5月会議 活動実績

平成27年5月18日

～

平成27年5月21日

一般社団法人 国際高速鉄道協会

IHRA5月会議 活動実績



1. 行程

5/18(月)	5/19(火)	5/20(水)	5/21(木)
九州新幹線 乗車 (博多→熊本) 熊本総合車両所 視察	ななつ星in九州 車両視察 ワークショップ ①高速鉄道における 人材開発・育成	IHRA理事会 IHRA全体会議	日立笠戸工場 視察
九州新幹線 乗車 (熊本→博多) 博多総合指令所視察	ワークショップ ②高速鉄道プロジェクト のファイナンススキーム	D&S列車 (デザイン&ストーリー) 視察	JR博多シティ視察

※ワークショップ、理事会、全体会議は、ホテルオークラ福岡にて開催

IHRA5月会議 活動実績

2. 熊本総合車両所、博多総合指令所 視察 (5/18)



a



b



c



d

a,b,c: 熊本総合車両所 d: 博多総合指令所

IHRA5月会議 活動実績

3. ワークショップ (5/19)

・テーマ1: 高速鉄道における人材開発・育成

モデレーター: JR九州 青柳社長 (IHRA理事)

講演: JR九州 小林取締役 (IHRA技術検討委員) —九州新幹線に携わる人材の育成

台湾高鉄 Max 劉氏 (IHRA理事)

JR東海 田中顧問

— Commencement of THSR Driver Training

— 台湾高鉄に向けた新幹線ベースの人材開発・訓練



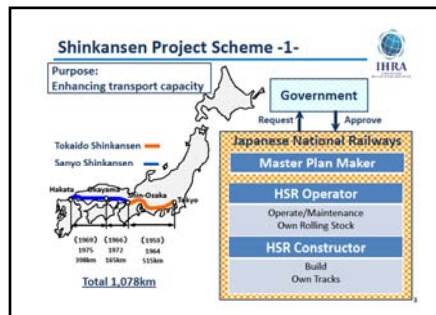
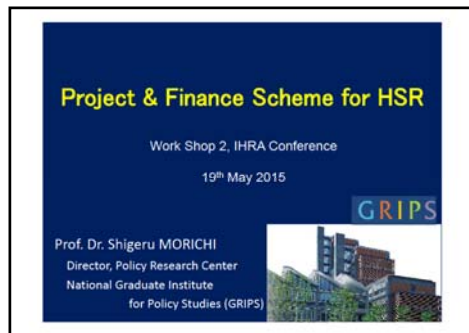
・テーマ2: 高速鉄道プロジェクトのファイナンススキーム

モデレーター／講演: 政策研究大学院大学 森地教授

講演概要: 新幹線の様々なファイナンススキーム／高速鉄道の財源と主要課題

／高速鉄道がもたらす地域開発効果

(国内外の高速鉄道プロジェクトファイナンススキーム 事例紹介)



IHRA5月会議 活動実績

4. 全体会議 (5/20)

- ・IHRA理事、監事、上席顧問委員会及び技術検討委員会 各委員が出席し、テクニカルビジット、ワークショップの開催を振り返り、九州新幹線に関わる施設を視察した感想等について意見交換を行った。
- ・オーストラリア、インド、マレーシア、シンガポール、イギリス、アメリカ 各国の高速鉄道計画の現況について各委員が報告し、情報共有を図った。
- ・今後のIHRAの活動のあり方に関して、委員間で活発な意見交換が行われた。
議論の内容は以下3点に集約される。
 - ①国際的なメディアを活用した国際社会への情報発信の強化
 - ②Crash Avoidance 原則に基づく新幹線システムと、他の高速鉄道システムの差異を、客観的に分かりやすく比較することにより、トータルシステムとしての新幹線システムの強みを明確化し、世界に向けて発信
 - ③各国の状況を正確に把握した上で、各国が意思決定を行うために必要な情報を効果的に提供



IHRA5月会議 活動実績

5. 日立笠戸工場 視察 (5/21)

